

第19回 多文化共生のための 国際理解教育・開発教育 オンラインセミナー

共に生きる地球社会の実現に向けて、
国際理解教育・開発教育の実践セミナーを開催します。

対象者：

国際理解教育・開発教育に興味のある教職員、
学校関係者、学生、高校生

参加費無料

2022年

8月2日(火) 基調講演	13:05-14:35 / 分科会①	15:00-16:30
8月3日(水) 分科会②	13:00-14:30 / 分科会③	15:00-16:30
8月4日(木) 分科会④	13:00-14:30 / 分科会⑤	15:00-16:30
8月5日(金) 分科会⑥	13:00-14:30 / 分科会⑦	15:00-16:30

開催形式：オンライン (Zoom)

※ご参加にはインターネットに接続できる機器・環境が必要です

※グループワークの際は環境の許す限りカメラをONにしてご参加ください

締 切：7月26日(火)

※基調講演、各分科会の定員に達した場合は個々に締め切ります

申 込：URL <https://forms.office.com/r/3BAarExADg> または右のQRコード
よりお申込みフォームにアクセスいただき、必要事項をご記入の上お申込み
ください。※QRコードがご利用になれない場合はメールに

①お名前 ②ふりがな ③属性(教職員・学校関係者・学生・高校生・その他)

④所属 ⑤メールアドレス ⑥電話番号 ⑦参加ご希望の回(基調講演、分科会①～⑦)

(※複数回申込可)をご記入の上、jicaksic-renkei@jica.go.jp (川崎) までお送りください。

問 合 せ： JICA関西 市民参加協力課 担当 川崎(かわさき) TEL: 070-8714-7707

お申込みフォーム
QRコード



8月2日
(火)

13:00-13:05 開会

13:05-14:35 基調講演 分野：SDGs、ESD、探求
探究の高度化・探究の自律化～「国連・ESDの10年」の経験を踏まえ、SDGsの本質を活かす

【定員】100名（先着）

【講師】東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授 佐藤 真久

【内容】学習指導要領の改訂に伴い、今日の学校現場では、総合的探究の拡充や探究活動の高度化・自律化への関心が高まっています。本講演では、「国連・ESDの10年」の経験や、SDGsの本質を掘り下げ、参加者との議論を通じてこれらの関心と理解を深めます。

14:35- 団体紹介

15:00-16:30 分科会① 分野：SDGs、多文化共生、ダイバーシティ
すべての人が幸せに暮らすための「心構え」「ダイバーシティ」ってなんだろう？

【定員】50名（先着）

【講師】東京都市大学大学院 環境情報学研究科 教授 佐藤 真久

【内容】2021年度に『SDGsダイバーシティBOOK』（宣伝会議）が全国小中高35,000校に配布されました。本分科会では、教材を紹介しながら参加者と「SDGs」や「ダイバーシティ」また日本の社会課題について学び、学校現場での教材活用方法について議論を深めていきます。※可能であれば、『SDGsダイバーシティBOOK』を事前に一读・または手元にご準備の上参加ください。

『SDGsダイバーシティBOOK』QRコード



8月3日
(水)

13:00-14:30 分科会② 分野：国際理解
全教科で育む国際理解力

【定員】40名（先着）

【講師】神戸市立摩耶小学校 黒田 智広

【内容】日常生活で外国語を使う必要性の少ない日本において、様々な場面で「外国って意外と身近な所にあるんだな。」と感じられる気づきを与えることはとても大切だと思います。教科や単元、指導の流れにとらわれることなく、気軽に取り入れられる実践例や年間指導計画を紹介します。

15:00-16:30 分科会③ 分野：平和
ねこのポーポキと一緒に安全・安心を考え、平和をつくりましょう

【定員】20名（先着）

【講師】神戸大学名誉教授 ポーポキ・ピース・プロジェクト代表 ロニー アレキサンダー

【内容】「平和って何色？安心は？」平和そのものやそれを妨げるものについて問いかけるバイリンガルな猫、ポーポキ。その平和には安心が必要？一人ひとりの安心をイメージし、積極的な平和づくりを目的とする参加型ワークショップです。

8月4日
(木)

13:00-14:30 分科会④ 分野：多文化共生
『豊かに共生する心』を育む

【定員】50名（先着）

【講師】兵庫県教育委員会事務局人権教育課 子ども多文化共生センター 主任指導主事 高橋 智子

【内容】県内の子ども多文化共生教育にかかる現状と課題を理解するとともに、どうすればすべての児童生徒に『豊かに共生する心』を育むことができるのか、2学期の授業実践をふまえて考えます。

15:00-16:30 分科会⑤ 分野：難民
ワークショップで考える難民問題

【定員】50名（先着）

【講師】難民事業本部関西支部 中尾 秀一

【内容】あなたの家族が難民になったらどうしますか。難民とはどのような人で、避難民とはどう違うのか、難民の定義や避難しなければならない原因、難民の身に降りかかる困難について、教室ですぐに使えるシンプルな手法で考えます。

8月5日
(金)

13:00-14:30 分科会⑥ 分野：学習支援、外国ルーツの子ども
外国ルーツの子ども達への教科学習支援

【定員】30名（先着）

【講師】NPO法人多文化センターまんまるあかし副理事長・日本語教師 櫻江 茂樹

【内容】日本の学校で学ぶとき、外国にルーツを持つ子ども達はどのような課題と向き合っているのか、どう対応すればよいのか、まんまるあかしで行っている教科学習支援活動を通じて感じたところを事例を交えながら紹介します。また、「やさしい日本語」を使ったコミュニケーションにもチャレンジします。※グループワークの際は原則カメラONでご参加ください。

15:00-16:30 分科会⑦ 分野：多文化共生、国際理解
JICA関西 教師国内研修 授業実践報告会

「SDGsの達成に向けて、私たちに何ができるか-地域の多文化共生から考える-」

【定員】50名（先着）

【講師】2021年度 JICA関西教師国内研修 参加教員

【内容】JICA関西が「地域の多文化共生」を題材に実施した「教師国内研修」参加者による、授業実践報告会を行います。小学校・中学校・高等学校・大学の先生方が「多文化共生」をテーマに、児童・生徒の皆さんへ何を伝えたのか？ぜひ当日にお確かめください！